

みかんの美味しさをCMで表現
大分ふるさとCM大賞Vol.16



3月10日、「大分ふるさとCM大賞 Vol.16」が大分市のトキハわさだタウンで開催されました。県内18市町村が参加し、津久見市は、つくみみかんの美味しさを伝えようとする作品がエントリーしましたが、惜しくも入賞を逃しました。会場では、県内市町村の特産品などの販売ブースも設けられ、賑わいを見せました。

個性豊かな「ぎょうつけ」レシピが誕生
ぎょうつけチャンピオンコンテスト



つくみのソウルフード「ぎょうつけ」を使ったレシピを募集し、応募のうち、一次審査を通過した中から今年のぎょうつけレシピのチャンピオンを決める「ぎょうつけチャンピオンコンテスト」が市民館で行われました。ぎょうつけを通して、「つくみ☆力」をもっと多くの人に知ってもらい、良いきっかけの場になりました。

テニスの楽しさや技術を学ぶ
テニスレッスン会



3月9日、総合運動公園テニスコートで県南地域の方を対象にテニスの楽しさや技術を学ぶ「テニスレッスン会」が開催されました。講師として、1997年の全仏オープンテニス混合ダブルスで優勝した平木理化さんをお招きし、テニスの基本技術だけでなく、競技のルールなども優しく教えていただきました。

100歳のお祝い
濱矢顯子さん(3月10日生)



100歳の誕生日を迎えた、濱矢顯子さんのお祝いのため、入所されているグループホームを川野市長が訪問しました。「長寿の秘訣」は、「何でもよく食べること」、「気を長く持つこと」と言われており、100歳のお祝いを楽しみに待っていたそうです。いつまでもお元気で。

第7回 市内合同避難訓練



3月17日、「第7回市内合同避難訓練」を実施し、大津波警報の発表、避難指示の情報を受け、各自主防災会ごとに津波避難目標地点への避難や市災害対策本部の設置、防災ヘリや海上保安庁固定翼による上空からの避難誘導などを行い、市民約3,200人の方が参加しました。また、第二中学校体育館では、警固屋地区、新町、門前町の住民の方を対象に、市職員と自主防災会で避難者の受付や各地域によって避難者を分け、案内する訓練、女性防災士や調理員による炊き出し訓練などの避難所開設運営訓練も行いました。

お達者年齢を延ばそう
市民講演会



3月16日、津久見市民会館で「いつまでも地域や家庭で暮らすためにお達者年齢を延ばそう」と題し、市民講演会が開催されました。津久見中央病院の竹下泰先生、つかもと歯科医院の塚本林功先生より、健康寿命を延ばすためには、栄養・運動・口腔の取り組みが重要であるとのお話がありました。

NTT西日本から贈呈
電話お願い手帳



3月13日、NTT西日本から「電話お願い手帳」20冊を贈呈していただきました。「電話お願い手帳」とは、耳や言葉の不自由な方が電話連絡を行う際に、連絡先や要件などを書いて、近くの方に協力をお願いするためのものです。スマートフォン等で活用できる便利なアプリ版も登場しています。

島民をあげて魅力ある山づくり
保戸島遠見山登山道整備



3月17日、「しま山100選」にも選ばれている保戸島の遠見山へ登る登山道を、保戸島の住民の方々が集まる「遠見山をよみがえらせる会」を中心に草刈りを行い、歩きやすいように整備しました。遠見山の山頂からは、絶景の豊後水道が一望できます。

地域の“子育て”を応援
こどもっと!ランド in つくみ



3月3日、津久見市民体育館で子育てファミリーを応援するため、様々な体験やイベントを企画し、親子で楽しめる「こどもっと!ランドinつくみ」が開催されました。スライムを作ったり、輪投げにチャレンジしたり、親子で寄せ植え体験ができたりと、親子みんなで楽しむことができ、会場は多くの人たちの笑顔で包まれていました。

大分県スポーツ優良生徒賞受賞
松本柚希さん



公益財団法人大分県体育協会から、中学校在学中にスポーツに関する優秀な成績を取ったとして、松本柚希さんが「大分県スポーツ優良生徒賞」を受賞しました。松本さんは、バドミントン競技において、素晴らしい成績を収めたことで、今回の賞を受賞し、3月5日に市教育委員会を訪れ、平山教育長に受賞報告を行いました。

火災に気をつけましょう
春季全国火災予防運動広報活動



3月2日、マルショク津久見店にて、春季全国火災予防運動の広報活動の一環として、機能別女性消防団員等による防火チラシやティッシュの配布を行いました。この日は、買い物をし終えたお客さんに、火の取り扱いなどの火災予防に気をつけてもらうよう、呼びかけを行いました。

各大学野球部が津久見の地へ 春季キャンプイン



2月中旬から3月中旬までの間、大阪工業大学硬式野球部、敬愛大学硬式野球部、神戸医療福祉大学野球部の3つの大学野球部が津久見市民野球場でそれぞれ、春季キャンプを行いました。

大阪工業大学のキャンプインには、2月18日に川野市長が、敬愛大学のキャンプインには、2月25日に平山教育長が、神戸医療福祉大学のキャンプインには、3月11日に飯沼副市長が出迎えました。

また、それぞれの大学に津久見の特産品である「津久見みかん」を送り、激励しました。選手たちは、練習試合などを通して、春先の大会に向けての調整を行い、津久見の環境を気に入ってくれました。

※市ホームページ内「取材日誌」、市公式フェイスブックにて、掲載できなかった写真や記事をご覧ください。

みんなの知らないイルカ島
第3回つくみイルカ研究シンポジウム



3月3日、津久見市民会館でイルカ島などが行っている研究活動の内容を分かりやすく解説、発表する「第3回つくみイルカ研究シンポジウム」が開催され、各大学の研究者やイルカ島の飼育担当者から大分県の海で見られるクジラの仲間たちの紹介や官民学共同での海棲生物の研究・調査の発表がありました。

保戸島診療所に新しい先生が
大村一郎先生



平成28年4月から、延べ3年にわたり保戸島診療所の院長を勤めていただいた荒木康雄先生に代わり、新たに大村一郎先生が院長として着任しました。また、3月29日には荒木先生が保戸島での最後の診療を終えました。

津久見らしい景観スポットを巡る
大分県景観・まちづくりセミナー



2月21日、津久見らしい美しい景観スポットを巡り、景観を活用したまちづくりを考える「大分県景観・まちづくりセミナー」が開催されました。講師として、福岡大学の柴田久教授をお招きし、津久見市での景観まちづくりの事例紹介や地域資源を活かした景観づくりについて、講演していただきました。